

平成28年6月23日付けで公告した「平成28年度国有林材の安定供給システムによる販売(第2次)」について、協定者を以下のとおり決定しましたので結果を公表します。

平成28年度国有林材の安定供給システム(第2次)協定者

整理番号	協定者	該当森林管理署	物件番号	代表樹種	長級(m)	協定数量(m3)	企画提案内容の概要
1	岩手県森林整備協同組合 有限会社福村製材所	盛岡	1・3	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	2,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的に設備投資を行い生産性の向上を図る。 ・ 人工乾燥機によるKD材、防腐加工材等の生産供給の充実を図る。 ・ 低コストの再造林作業を推進するため、コンテナ苗、下刈りの省力化等、一貫作業に取り組む。 ・ 復興住宅用資材供給委員会の一員として住宅用資材の供給する。
2	株式会社玉山製材所	盛岡	2	スギ、 カラマツ	4.00~2.00	600	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社開発の残存型枠「堰堤のはめ込み式木製化粧パネル」の出荷により木材産業への貢献を図る。 ・ 海岸防災林再生工事用として防風柵や丸太柵の杭に使用し有効利用する。 ・ 自社のグラブ付大型トラックで、山元土場や貯木場から効率的な運搬、製品配達への帰りに原木を積載し実車率の向上によるコストの縮減を図る。 ・ 柱加工機で丸棒に剥く時に出る樹皮を木質バイオマス発電燃料チップ用、オガ粉は酪農家用に供給する。
3	岩手県森林組合連合会	盛岡	4	スギ、 カラマツ外	2.00	1,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山元からの直送販売により中間経費を縮減する。中間土場に集積する場合は、トレーラを活用し運搬経費の削減を図る。 ・ 木質バイオマスチップと製紙用チップの生産を調整しながら供給する。 ・ 民国連携による協同施業団地を通じて、民有林の搬出間伐を促進し、林家の所得向上を図る。 ・ 共販所と委託販売の情報を取りつつ状況に応じた有利な生産販売を行う。
4	株式会社神馬銘木	米代西部	5	秋田スギ	2.00	1,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラミナ製材ラインの導入、小径木専用の全自動製材木の導入により生産性の向上を図る。 ・ 人工乾燥機ファンジョイントを用いた歩留まりの向上の実践。 ・ 養護学校生の実習及びび材料等の協力により地域の林業・木材への貢献を図る。 ・ 主製品のFJ間柱の生産。
5	秋田県素材生産事業協同組合連合会	湯沢 由利	6 7	秋田スギ	4.00~2.00	8,600	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原木は全層スギ合板工場へ、残材心材等はパーティクルボードの生産工場へ安定的に納材することにより資材の有効活用を図る。 ・ 山元還元を基調として、国産材比率の向上を図り地域材購入により、地域林業・木材産業への貢献を図る。 ・ 製材工場への運搬と組み合わせによる実車率の向上を図る。 ・ 大震災復興用製品を供給するため協定書を締結し、協定書に基づき製品を出荷する。
協定数量計						13,200	

平成28年7月20日

東北森林管理局長